

令和5年度 総合教育会議

不登校の現状と 児童生徒への支援について

令和6年1月26日(金)

教育指導課

文部科学省

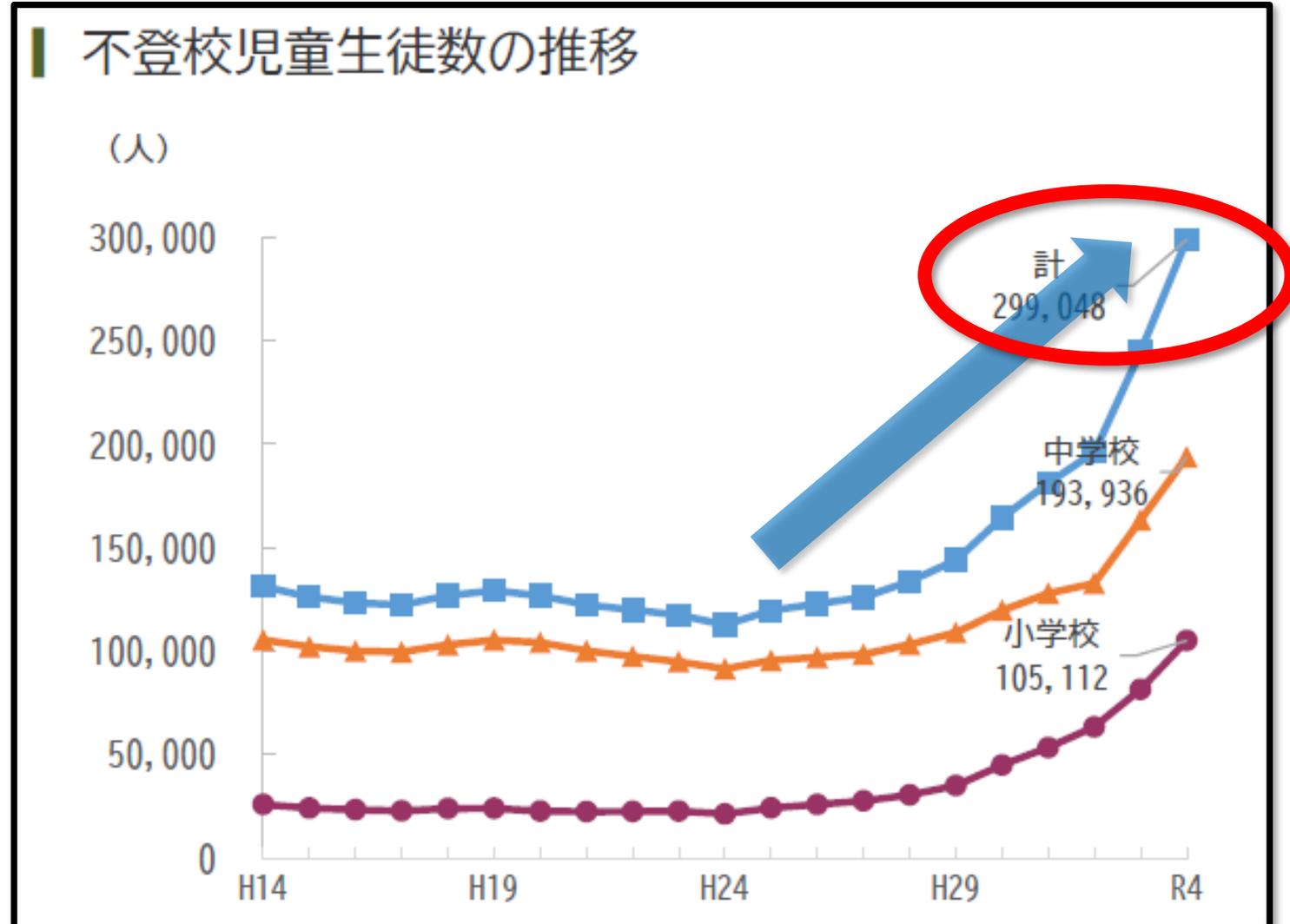
**「令和4年度 児童生徒の問題行動・
不登校等生徒指導上の諸課題に関
する調査結果」より**

全国の不登校の現状について

不登校児童生徒数

10年連続増加

299,048人
(前年度比:22.1%増)



文部科学省「令和4年度 児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果」より

全国の不登校の現状について

不登校児童生徒数の増加の要因(国の分析)

- 児童生徒の休養の必要性を明示した「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律」の趣旨の浸透の

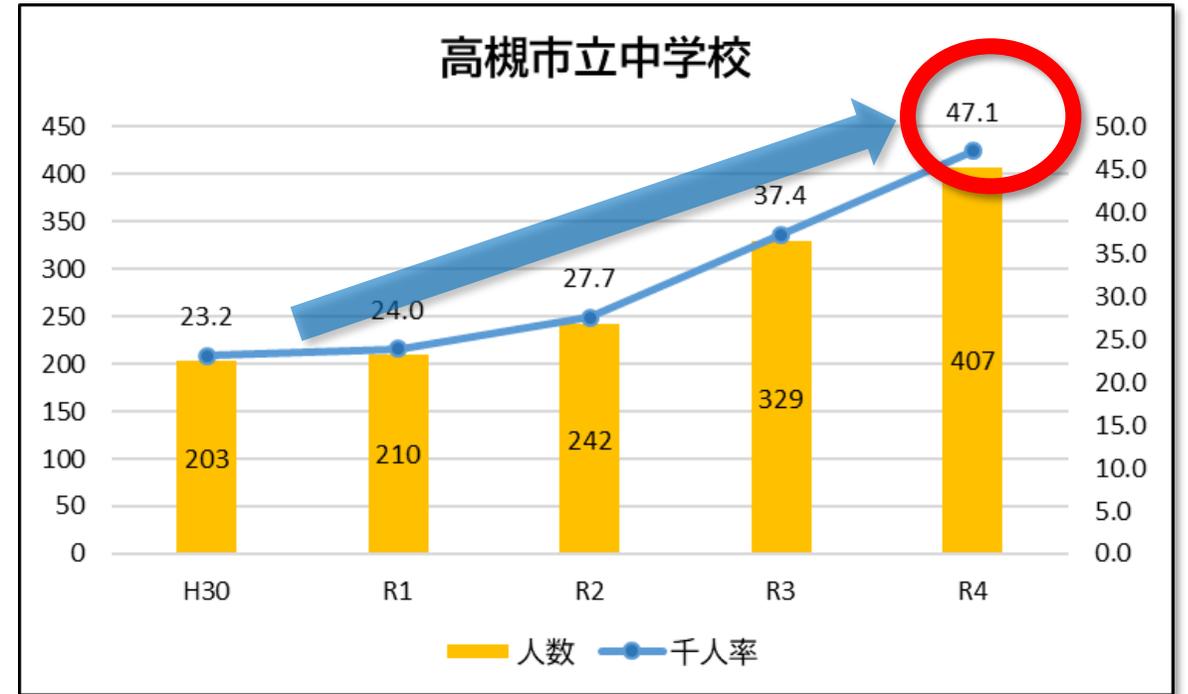
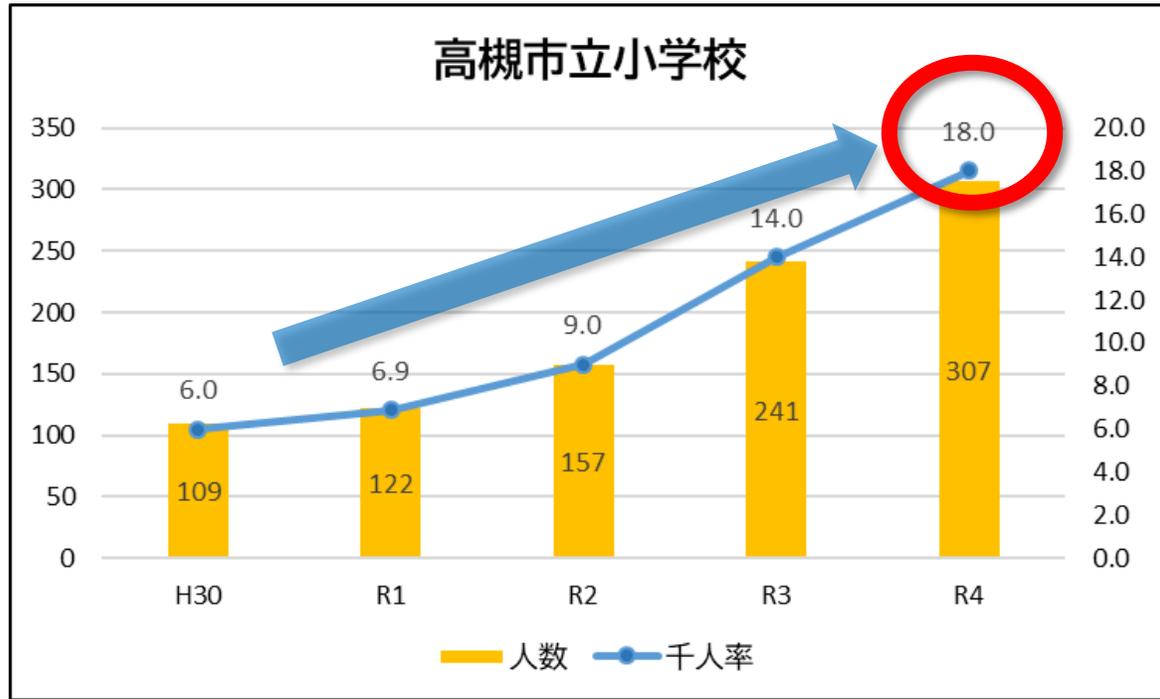
全国の不登校の現状について

不登校児童生徒数の増加の要因(国の分析)

- 児童生徒の休養の必要性を明示した「**教育機会確保法**」の趣旨の浸透の側面等による**保護者の学校に対する意識の変化**。
- 長期化する**コロナ禍による生活環境の変化**により生活リズムが乱れやすい状況が続いたこと。
- 学校生活において様々な制限がある中で**交友関係を築くことが難しくなったこと**など、登校する意欲が湧きにくい状況にあったこと。

高槻市の不登校の現状について

不登校児童生徒数と千人率(H30~R4)



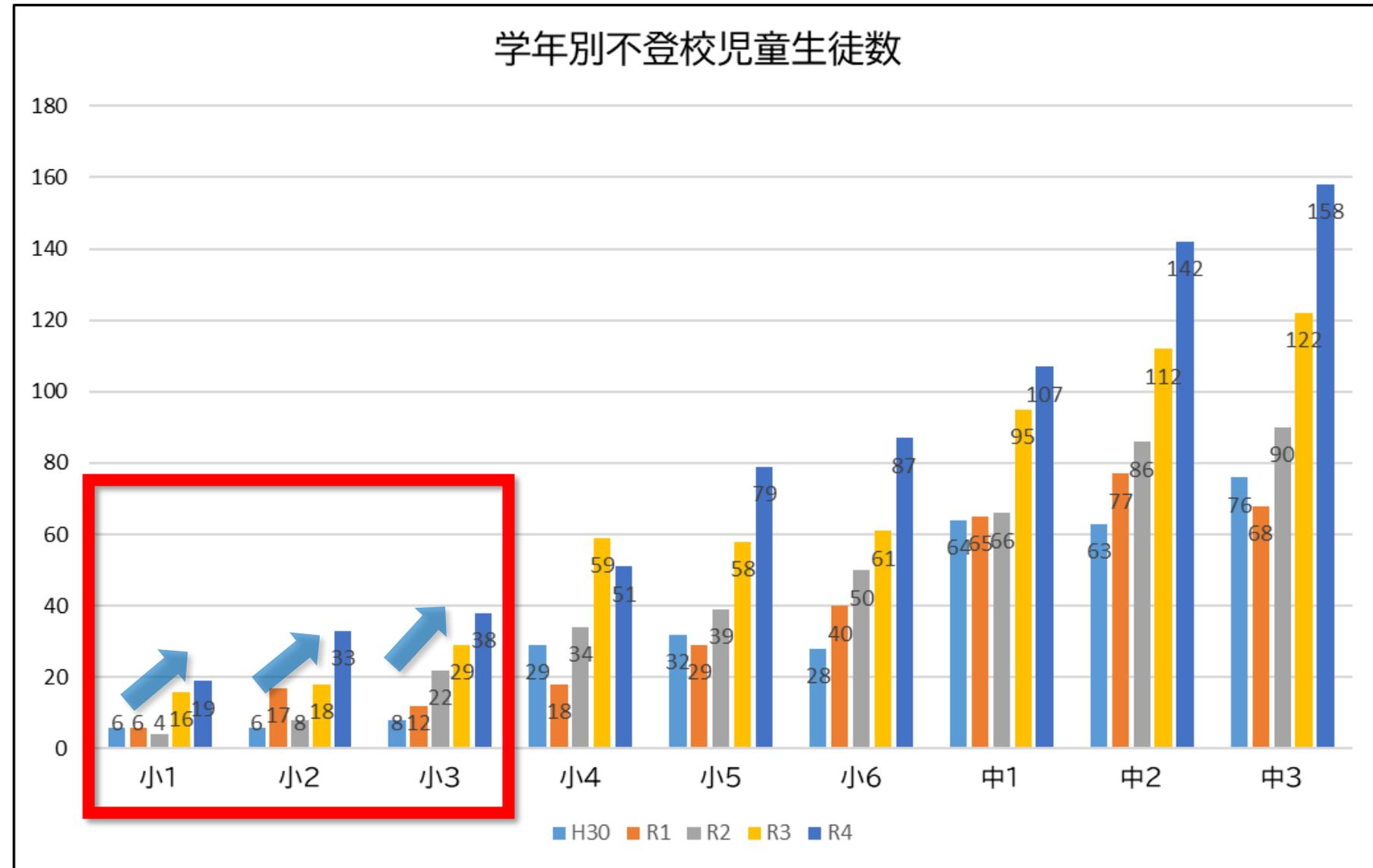
小・中学校ともに5年連続増加

高槻市の不登校の現状について

学年別不登校
児童生徒数

5年間の推移

不登校の
低年齢化



高槻市の不登校の現状について

不登校の要因

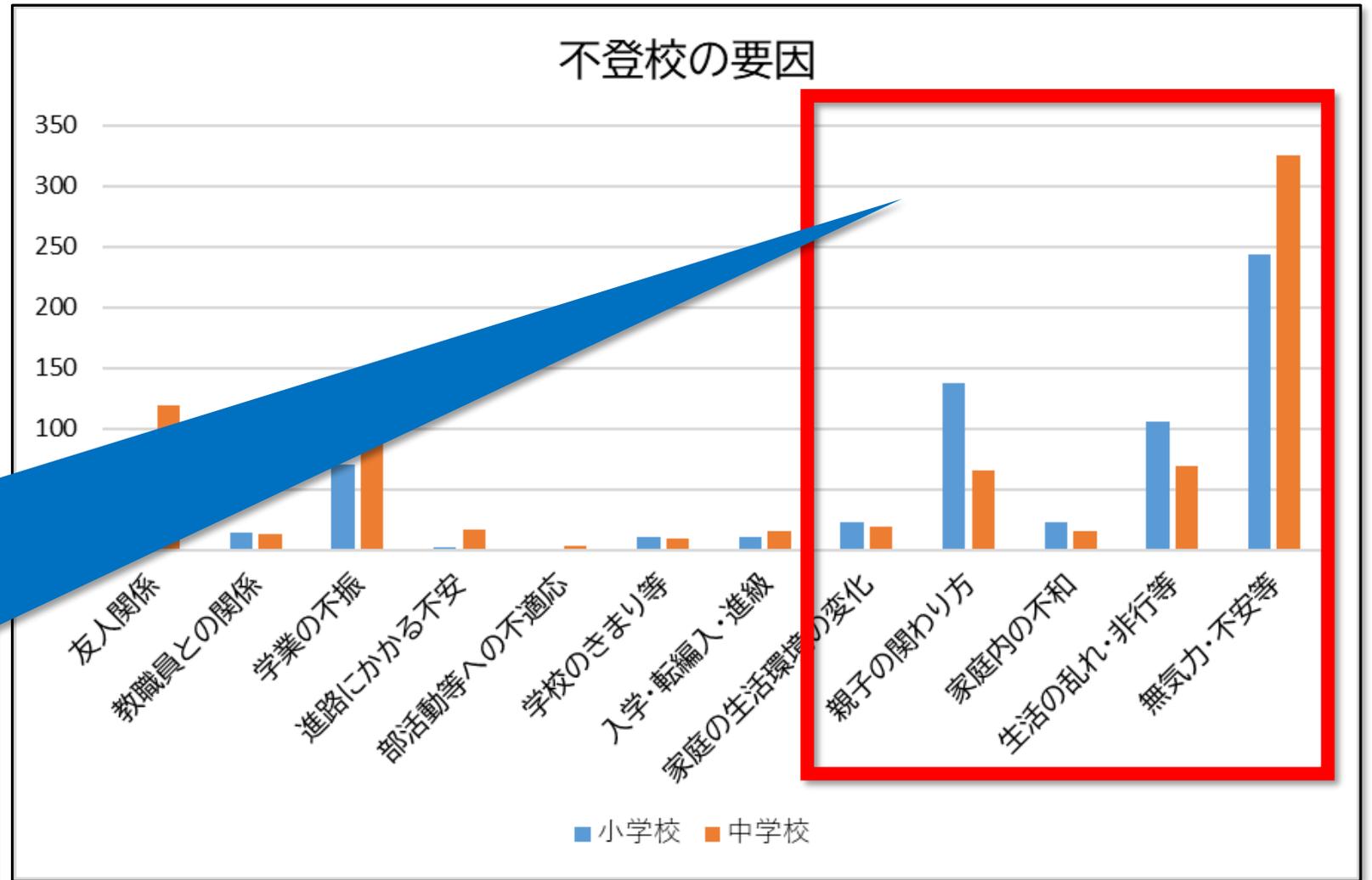
学校側の見立て

本人要因

や

家庭要因

が見えやすい



文部科学省

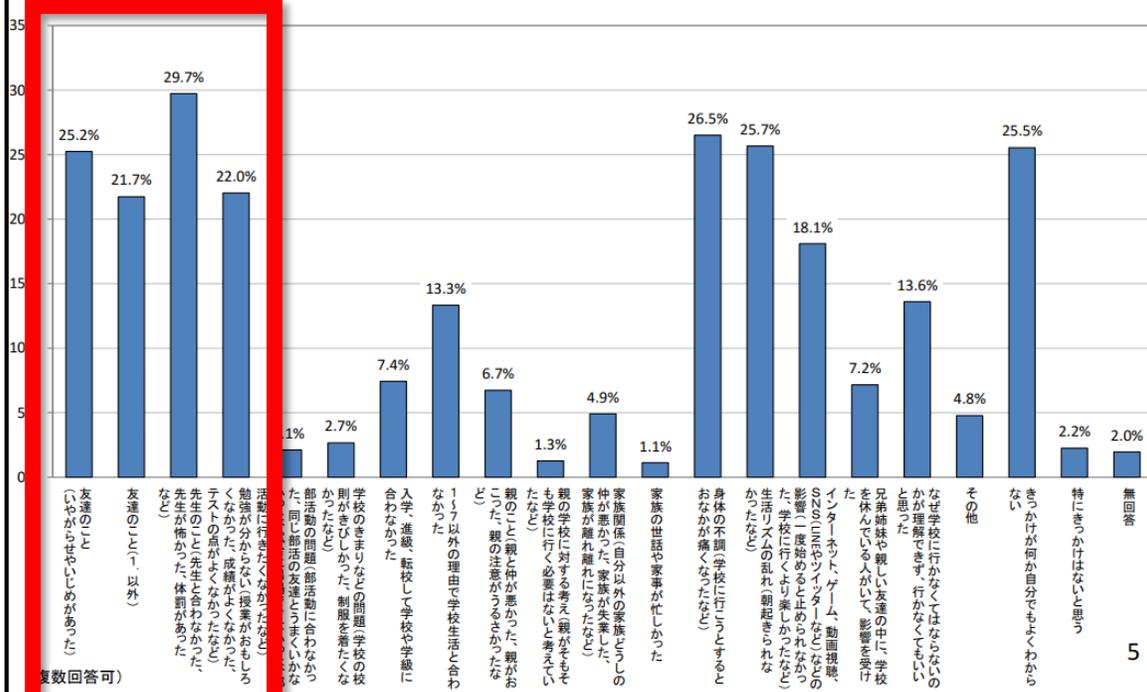
「令和2年度不登校児童生徒の実態
調査」結果の概要より

令和2年度不登校児童生徒の実態調査について

最初に行きづらいつ感じ始めたきっかけ①

○「先生のこと(30%)」、「身体の不調(27%)」、「生活リズムの乱れ(26%)」の順で高い割合である。
○2割強は、「きっかけが何か自分でもよくわからない」と回答している。

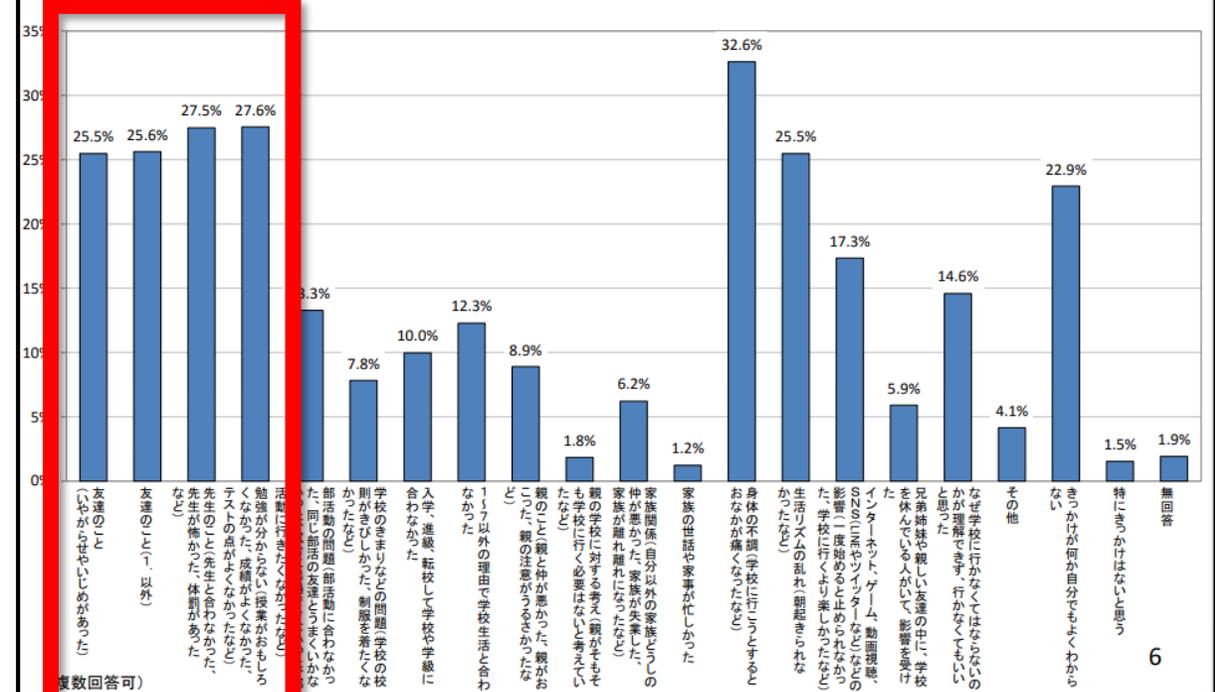
【小学校】



最初に行きづらいつ感じ始めたきっかけ②

○「身体の不調(33%)」、「勉強が分からない(28%)」、「先生のこと(28%)」の順で高い割合である。
○2割強は、「きっかけが何か自分でもよくわからない」と回答している。

【中学校】



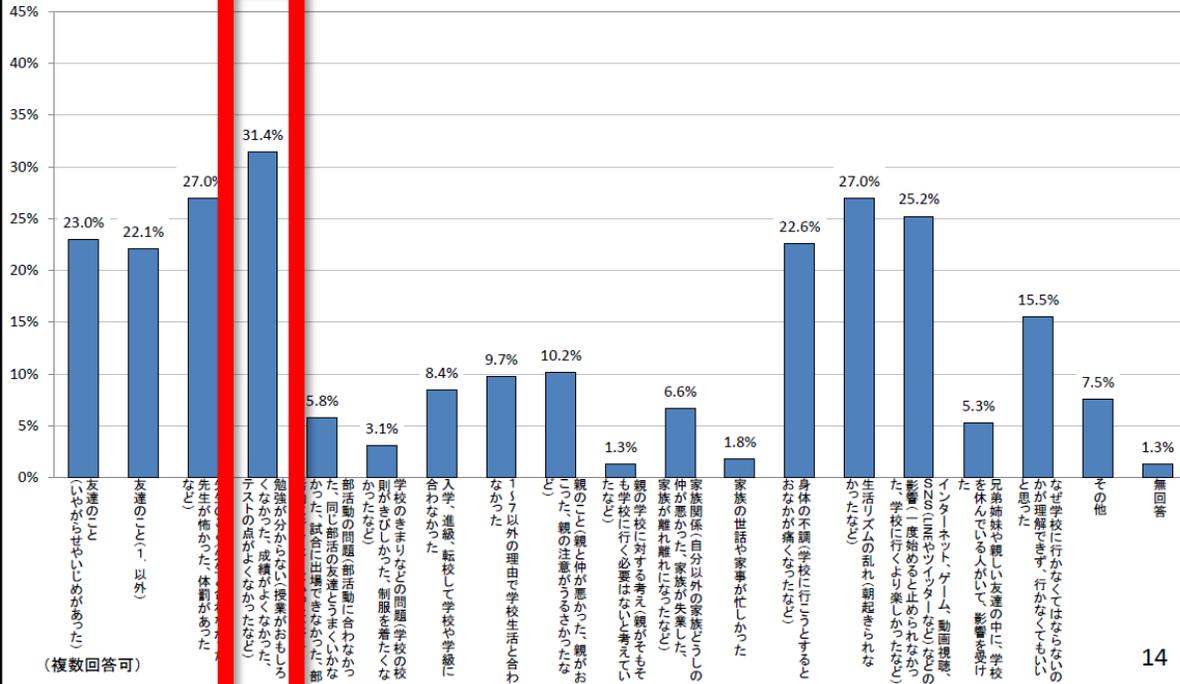
小中ともに、「友達のこと」「先生のこと」「勉強がわからない」(学校要因)の割合が高い。

令和2年度不登校児童生徒の実態調査について

最初のきっかけとは別の学校に行きづらくなる理由①

○最初のきっかけとは別の理由としては、「勉強が分からない(31%)」、「先生のこと(27%)」「生活リズムの乱れ(27%)」などが上位にあがっているが、他の理由も比較的高く、多様である。

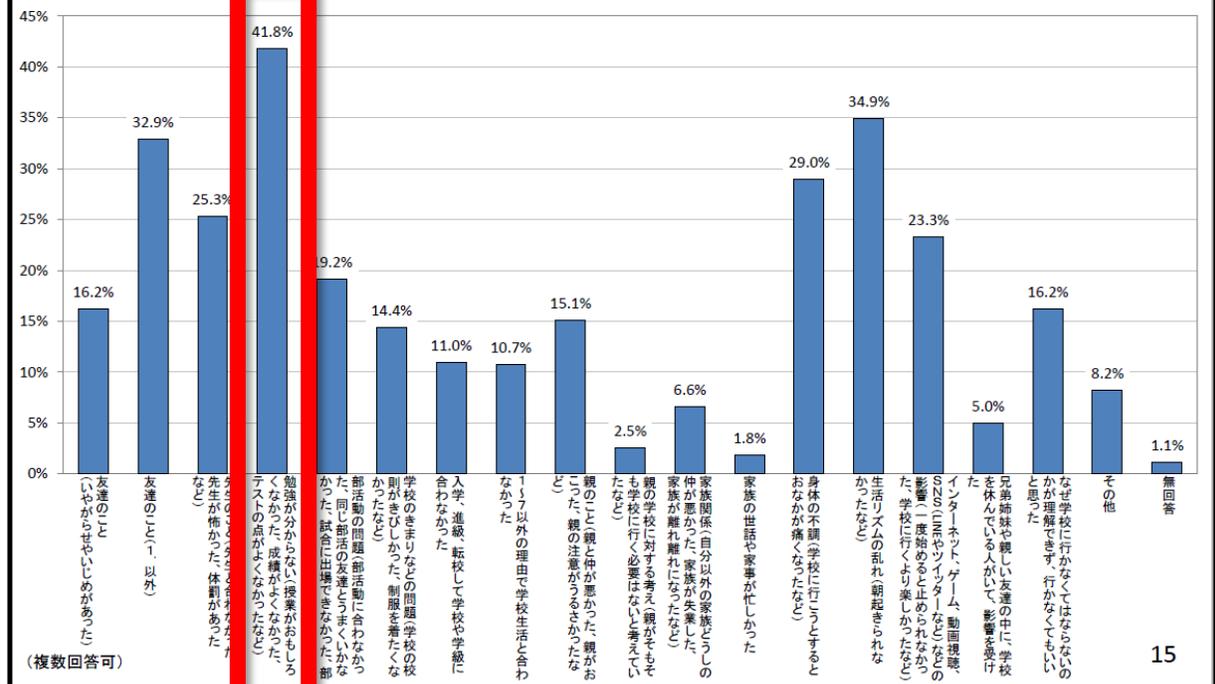
【小学校】



最初のきっかけとは別の学校に行きづらくなる理由②

○最初のきっかけとは別の理由としては、「勉強が分からない(42%)」、「生活リズムの乱れ(35%)」、「友達のこと(1.以外)(33%)」などが上位にあがっている。

【中学校】



小中ともに、「勉強がわからない」の割合が最も高い。

不登校の要因

友人関係
の不応

学習の
不応

不登校の支援

仲間体験

学力



仲間体験





学力

不登校児童生徒支援推進モデル事業

学習保障

個別の支援(指導)計画の作成

学校生活個別支援シート(記入例)

小	2	年	名前	□ □ □ □	性別	男	記入者	□ □ □ □	これまでの欠席状況	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2
現在の状況	欠席・遅刻・早退なく通えている。授業中も伏せること参加することができているが、音読が不得意で、保護者から「家で音読をしない」という相談を担任が受けたことがある。授業中に担任からの説明が長くなると、周囲とおしゃべりしたり、担任へ質問を投げかけてきたり。担任から「説明をしている間はおしゃべりしませんよ。質問は、説明が終わってからしますよ。」と指導しても、説明がある程度長くなると、同じような行動を繰り返す。板書をノートに写すことが苦手で、時間内に書ききれないことが多い。字を決められた枠に書ききることや、罫線にそってまっすぐ書くことが苦手。								今年度の欠席状況 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月前期 10月後期 11月 12月 1月 2月 3月 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0								

学習場面における不応と支援

文章を読んだり、文字を書いたりすることが苦手

不応の原因となる特性	具体的な支援や指導の方法	支援の検証
見て理解する力・見分ける力が弱く、正確な情報処理ができない。	→	本人だけでは、指差し確認も困難であったが、「隣の席の人と指をさした場所を確認」する作業を追加すると、問題なく指差し確認ができた。
たくさんの情報が同時に目に入り、どこに注目してよいかわからない。	→	書く量を減らすことで、授業時間内に書ききることができるようになった。
文字の形や大きさを判別することが難しく、字の形を記憶することが難しい。	→	チョークの色については、効果の有無は確認できていない。
聞いたことを覚えていることができず、すぐに忘れてしまう。	→ 書く量を減らす。指示を短くする。音読させてから書かせる。	

支援計画

教員の指示に対する反応が鈍く、授業中ぼんやりすることが多い

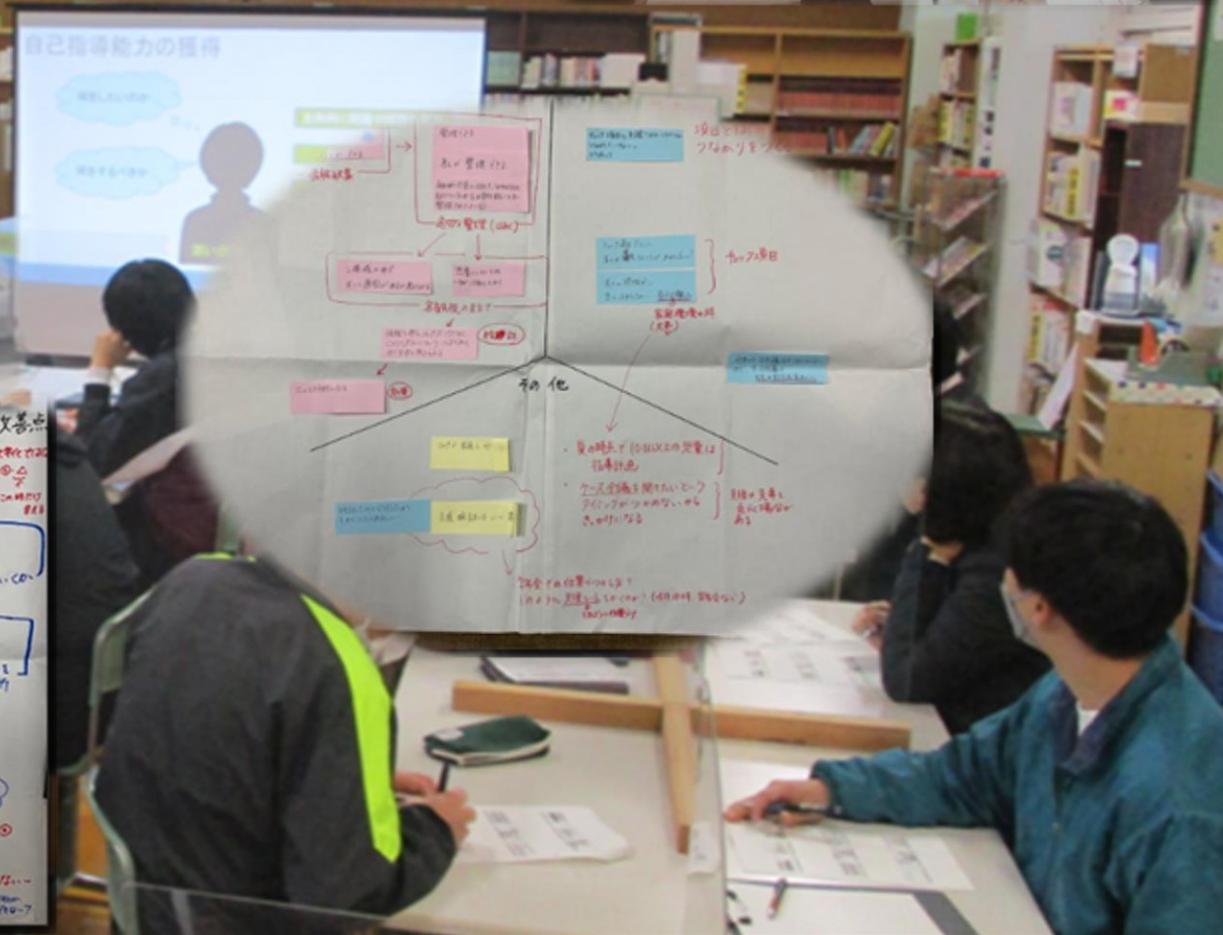
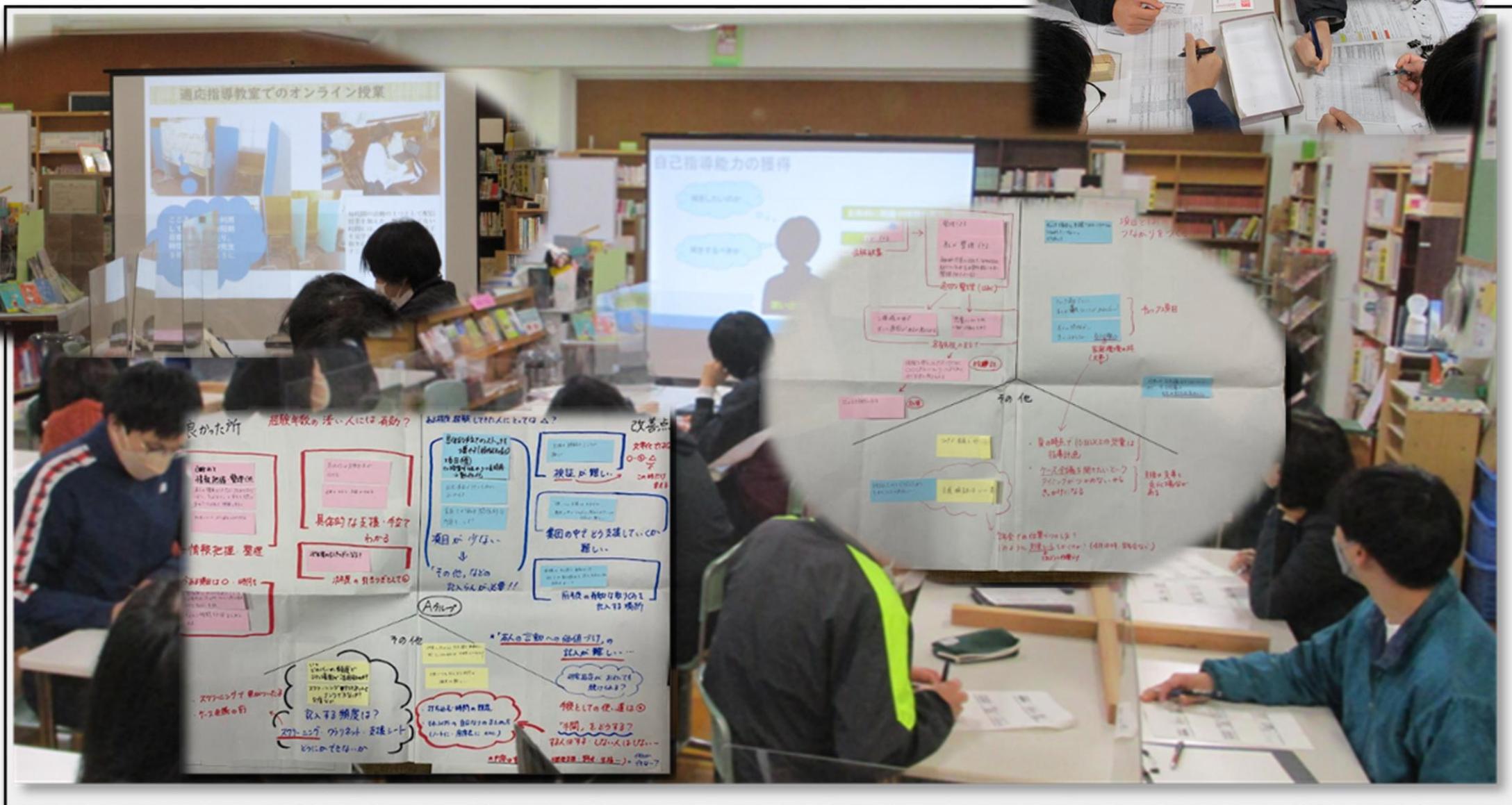
不応の原因となる特性	具体的な支援や指導の方法	支援の検証
聞いて理解する力・聞き分ける力が弱く、正確な情報処理ができない。	→ 説明時に写真や図、表などの視覚的なものを用意する。	説明は聞か、不規則発言が多くなり、不規則発言を注意すると、今度は「反応が鈍くなり、ぼんやりすることが多くなっていた。
自分に必要な音声情報を選択して聞き取ることができず、聞き間違いが多い。	→ 指示は「ちゃんとしなさい」等の抽象的なものではなく、「〇〇分までに〇回やりなさい」等具体的なものにする。	長い説明のときは、資料を準備し、「ここまで説明が終われば、質問を受け付けます」と予告して置く、不規則発言なく、集中して説明が聞けるようになった。
見えるものや聞こえるものに気が散ってしまい、学習に集中することができない。	→ 一時一事の指示を徹底する。	板書を書く、説明を聞く、意外に「その場で起立して音読」や「できた課題を持ってくる」など、体全体を動かす活動を入れることで、座って集中できる時間が長くなった。
長時間、一つの活動を継続することが難しい	→ 座席の工夫（窓から離す・前よりにする等）をしたり、前面掲示をなく（見えなく）したりして、集中しやすい環境を整える。	
	→ 活動の種類を複数用意し、1つの展開にかける時間を長くしすぎない（5分～10分程度）。	

個別指導シート(記入例)

学年	小3	年	名前	〇 〇 〇 〇	記入者	〇 〇 〇 〇																					
今年度月別欠席状況	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	欠席	4	5	6	7	8	9	10月	11月	12	1	2	3	合計	28	連絡がとれる	<input checked="" type="checkbox"/>	連絡がとれない	<input type="checkbox"/>
家庭や本人に関わる状況	<input type="checkbox"/> 生活保護 <input checked="" type="checkbox"/> 就学援助 <input type="checkbox"/> 支援学級 <input checked="" type="checkbox"/> 過級教室 <input checked="" type="checkbox"/> 学校生活に起因 <input type="checkbox"/> いじめ <input checked="" type="checkbox"/> いじめを除く児童・生徒の関係 <input checked="" type="checkbox"/> 友人関係をめぐる問題 <input type="checkbox"/> 教員との関係 <input type="checkbox"/> 教員との関係 <input type="checkbox"/> 教員との関係をめぐる問題 <input type="checkbox"/> その他、生活指導上の影響 <input checked="" type="checkbox"/> 学業の不応 <input checked="" type="checkbox"/> 学校生活上の影響 <input type="checkbox"/> クラブ活動・部活動への不応 <input type="checkbox"/> あそび・非行 <input type="checkbox"/> 学校のきまり等をめぐる問題 <input type="checkbox"/> 無気力 <input type="checkbox"/> 入学・転編入学・進級時の不応 <input checked="" type="checkbox"/> 不安などの情緒的混乱 <input type="checkbox"/> クラブ活動・部活動への不応 <input type="checkbox"/> 意図的な拒否 <input type="checkbox"/> 学校のきまり等をめぐる問題 <input type="checkbox"/> 複合的な要因 <input type="checkbox"/> 入学・転編入学・進級時の不応 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 家庭の生活環境の急激な変化(親の単身赴任等) <input type="checkbox"/> 本人の問題に起因 <input type="checkbox"/> 病気による欠席 <input type="checkbox"/> 親子関係をめぐる問題(叱責・反発等) <input type="checkbox"/> その他、極度の <input type="checkbox"/> 家庭内の不和(両親の不和・祖父母との不和等) <input type="checkbox"/> 状況 <input type="checkbox"/> 病気による欠席 <input type="checkbox"/> その他、極度の <input checked="" type="checkbox"/> 学級について <input type="checkbox"/> いじめの解消 <input type="checkbox"/> 席替え・班替え <input checked="" type="checkbox"/> 受け入れ態勢の整備 <input type="checkbox"/> 人間関係づくり <input type="checkbox"/> 関係児童・生徒との関係修復 <input type="checkbox"/> 教育相談体制の構築 <input type="checkbox"/> 登校・下校時刻の調整 <input type="checkbox"/> 保健室登校 <input type="checkbox"/> 別室登校 <input type="checkbox"/> 行事等への参加形態の検討 <input type="checkbox"/> 部活・クラブへの参加形態の検討 <input type="checkbox"/> 家庭環境について <input type="checkbox"/> 親子関係の改善 <input type="checkbox"/> 兄弟姉妹関係の改善 <input type="checkbox"/> 学校と保護者との関係改善 <input type="checkbox"/> 保健室登校 <input type="checkbox"/> 別室登校 <input type="checkbox"/> 行事等への参加形態の検討 <input type="checkbox"/> 部活・クラブへの参加形態の検討 <input type="checkbox"/> 家庭環境について <input type="checkbox"/> 親子関係の改善 <input type="checkbox"/> 兄弟姉妹関係の改善 <input type="checkbox"/> 学校と保護者との関係改善 <input checked="" type="checkbox"/> 授業改善 <input checked="" type="checkbox"/> 不得意教科等の補習 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input type="checkbox"/> 専門機関について <input type="checkbox"/> 福祉面での支援 <input type="checkbox"/> 心理面での支援 <input type="checkbox"/> 医療面での支援 <input type="checkbox"/> 警察関係の支援 <input type="checkbox"/> エスプレッサの利用 <input type="checkbox"/> 教育センターへの相談の利用 <input type="checkbox"/> 関係児童・生徒との関係修復 <input type="checkbox"/> 教育相談体制の構築 <input type="checkbox"/> 生活リズムの修復 <input type="checkbox"/> 活動意欲の向上 <input type="checkbox"/> 外出の促し <input type="checkbox"/> 本人の生活について <input type="checkbox"/> 生活リズムの修復 <input type="checkbox"/> 活動意欲の向上 <input type="checkbox"/> 外出の促し <input type="checkbox"/> その他について <input type="checkbox"/> 生活リズムの修復 <input type="checkbox"/> 活動意欲の向上 <input type="checkbox"/> 外出の促し																										

指導計画

校内研修の実施



学習会の実施



基礎学習の実施

漢検

100マス かけ				名前 ()			
日にち	月	日	時間				
×	1	2	3	4	5	6	7
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
0							

朝学習(アサガク)プリント

()年()月()日
名前()

問題: 次の俳句について

④ 何句切れか答えなさい

(1) いくたびも雪の深さを
①季語: ②季節:

(2) 流れ行く大根の葉の
①季語: ②季節:

(3) 五月雨や大河を前に家
①季語: ②季節:

(4) 荒川や佐渡に横た
①季語: ②季節: ③ 切れ字: ④

漢検 目安級診断プリント 4級

氏名 _____

■ 次の一級のカタカナを漢字に直せ。

- 集合時間にチコクした。
- 海外のタンペン小説を読む。
- 結局ヘイボンな成績に終わった。
- ジャムをミツベイ容器で保存する。
- 居間に明るいシキサイの絵を飾る。
- 家屋の水キヨウ工事をする。
- 複数のモクゲキ者が証言した。
- 毎朝六時にキシヨウする。
- 異変をだれよりも早くサツチした。
- しつこく勧められてメイワクした。
- 決戦にのぞんで心がイサむ。
- 手にアセ握る攻防が繰り広げられた。
- 入院中の友人をミマッた。
- 会場に子供たちの歌声がヒビく。
- 先生の言葉にスクわれる思いがした。
- カタハバの広い男性だ。
- こまがイキオいよく回る。
- 時折、足のフルキスが痛む。
- 珍しい花をカブ分けてもらう。
- ひざをそろえて行儀よくスワル。

先生に解答をもらい、自己採点してみましょう。1問1点で計算してください。

あなたの得点 _____ 点

★得点と受検級の目安★
20点だったあなたは・・・3級以上の受検をおすすめします。3級のプリントも解いてみましょう。
11～19点だったあなたは・・・4級の受検をおすすめします。4級の合格の目安は70%です。
検定日に向けて学習を継続し、合格を目指しましょう。
10点以下だったあなたは・・・5級以下の受検をおすすめします。5級のプリントも解いてみましょう。

5年 ⑦ 名前 ()

① $\frac{3}{5} + \frac{3}{4}$

② $\frac{5}{12} + \frac{5}{6}$

③ 12の約数を全部書きましょ。()

3つの角の大きさの和は () 度です。

名前 ()

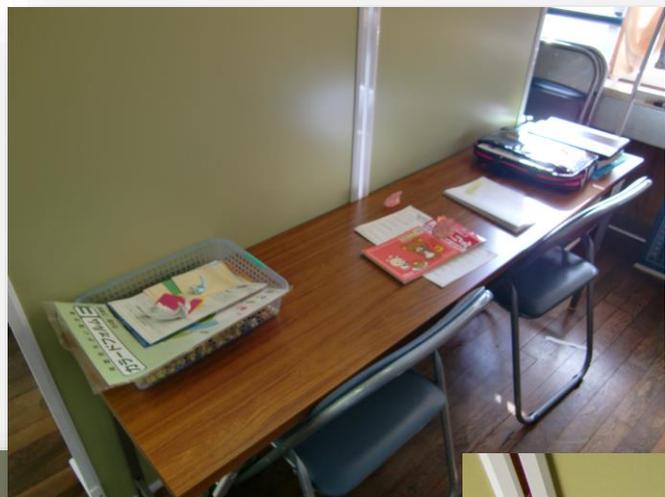
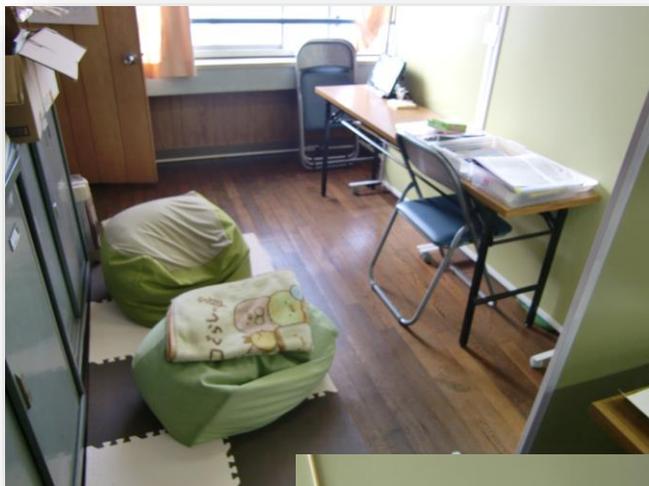
5.6 ② 5.6×4

_____ × _____

たんにしましょ。 ④ $8.6 \overline{)51.6}$

$0.2 : 0.5 =$

校内適応指導教室の整備

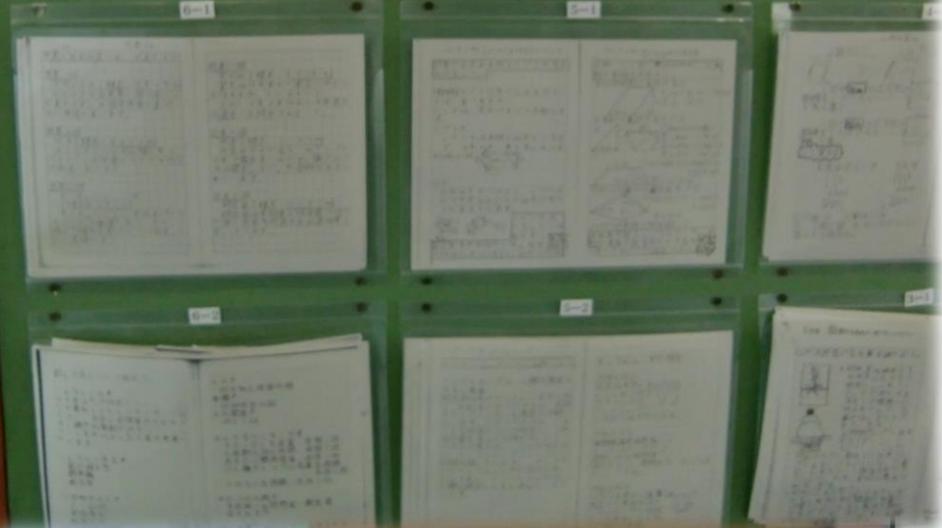


家庭学習ノートの充実



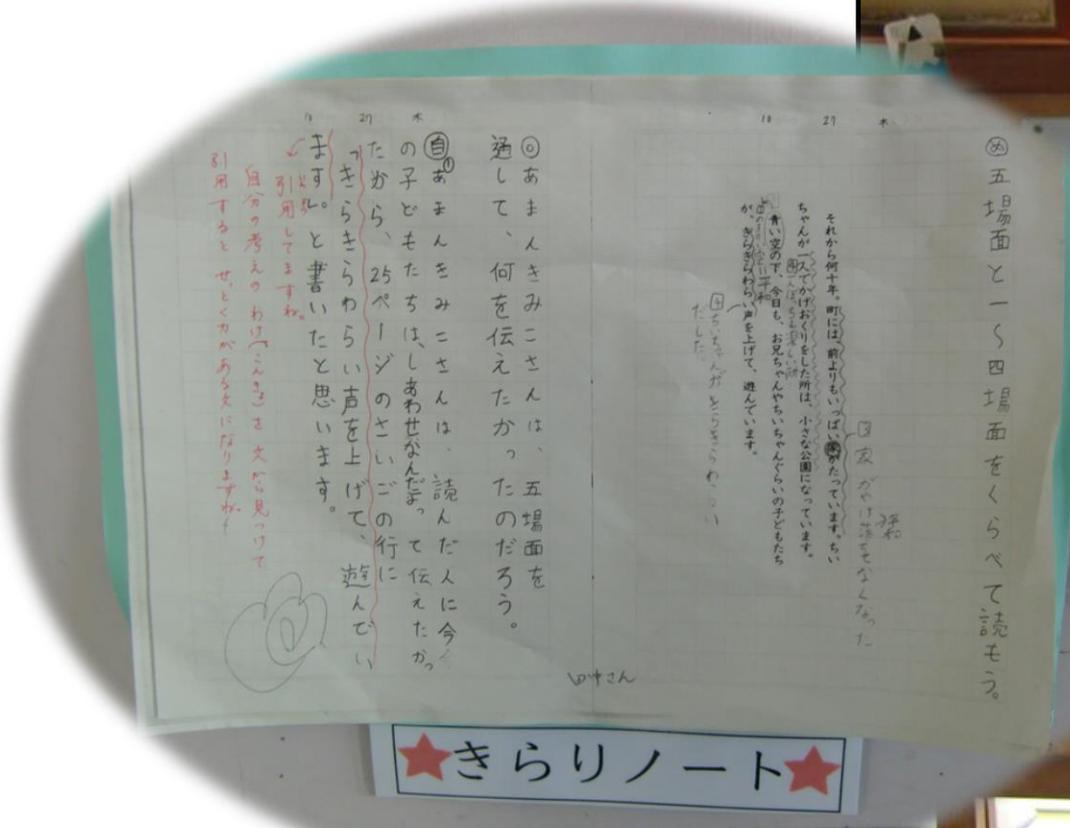
がんばって

自主学习ノート
学校の授業の復習、予習
学習したことからさらに調べたこと
自分が疑問に思っ調べてこと



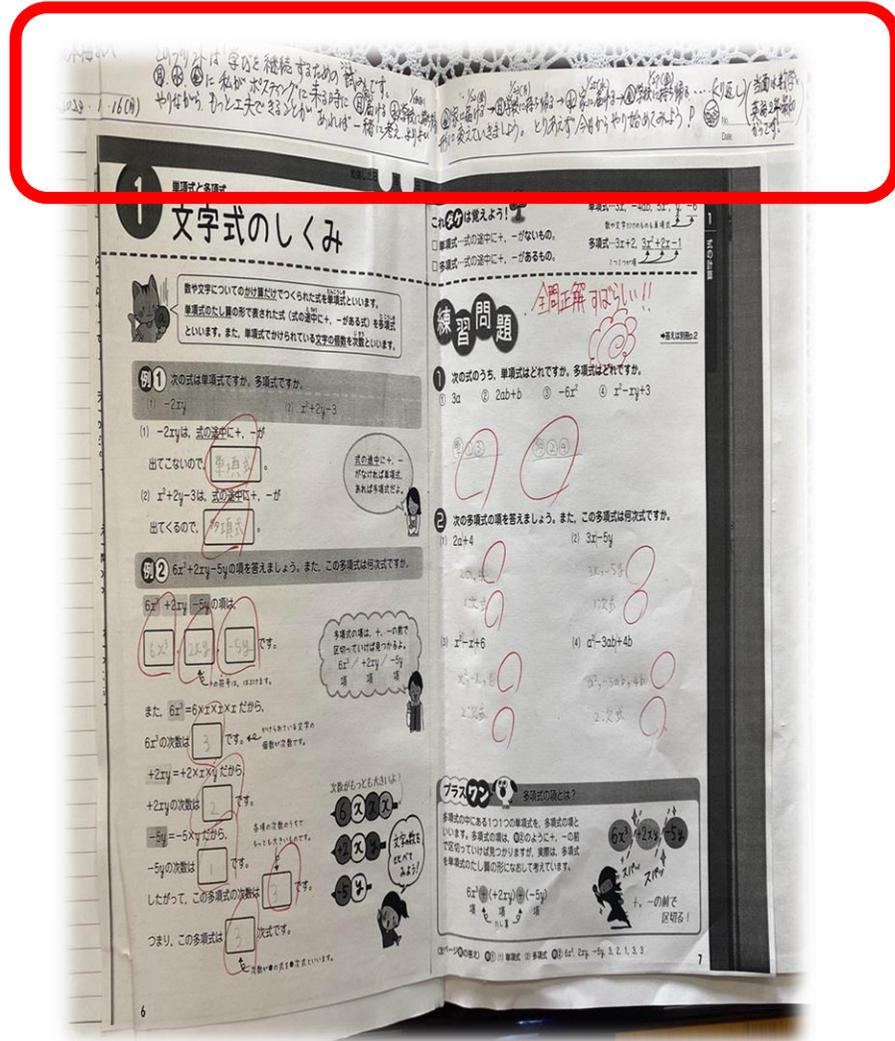
5-1

5-2



★きらりノート★

家庭学習ノートの充実



週予定の提示

A	B	C	D	E	F
	月	火	水	木	金
日にち	1/23	1/24	1/25	1/26	1/27
セッション	計算タイム	English Time	計算タイム	English Time	English Time
1	国語 うなぎのなぞを追って②	算数 分数テスト	国語 うなぎのなぞを追って④	特活 クラス遊びを考えよう	国語 うなぎのなぞを追って⑥
2	理科 ものあたたまり方⑤	体育 ボール運動③	図工 へんてこ山③	算数 直方体と立方体②	音楽 二人でせんりつづくり
20分 休み			遊び係集合		
3	図書	国語 うなぎのなぞを追って③	総合 キャリア教育②	国語 うなぎのなぞを追って⑤	算数 直方体と立方体③
4	算数 分数テスト	社会 国際交流に取り組む町①	体育 ボール運動④	理科 ものあたたまり方⑥	体育 ボール運動⑤
給食	↓献立カレンダーはこちらから↓ 1月				
セッション					
昼休み	桜っ子オープンクラスやってるよ！ 学習室①				
5	総合 かるた大会	外国語活動 This is my favorite place.	算数 直方体と立方体①	書写	理科 ものあたたまり方(テスト)
6	クラブ	道徳 荘川桜		社会 国際交流に取り組む町②	図工 へんてこ山④

取組の効果

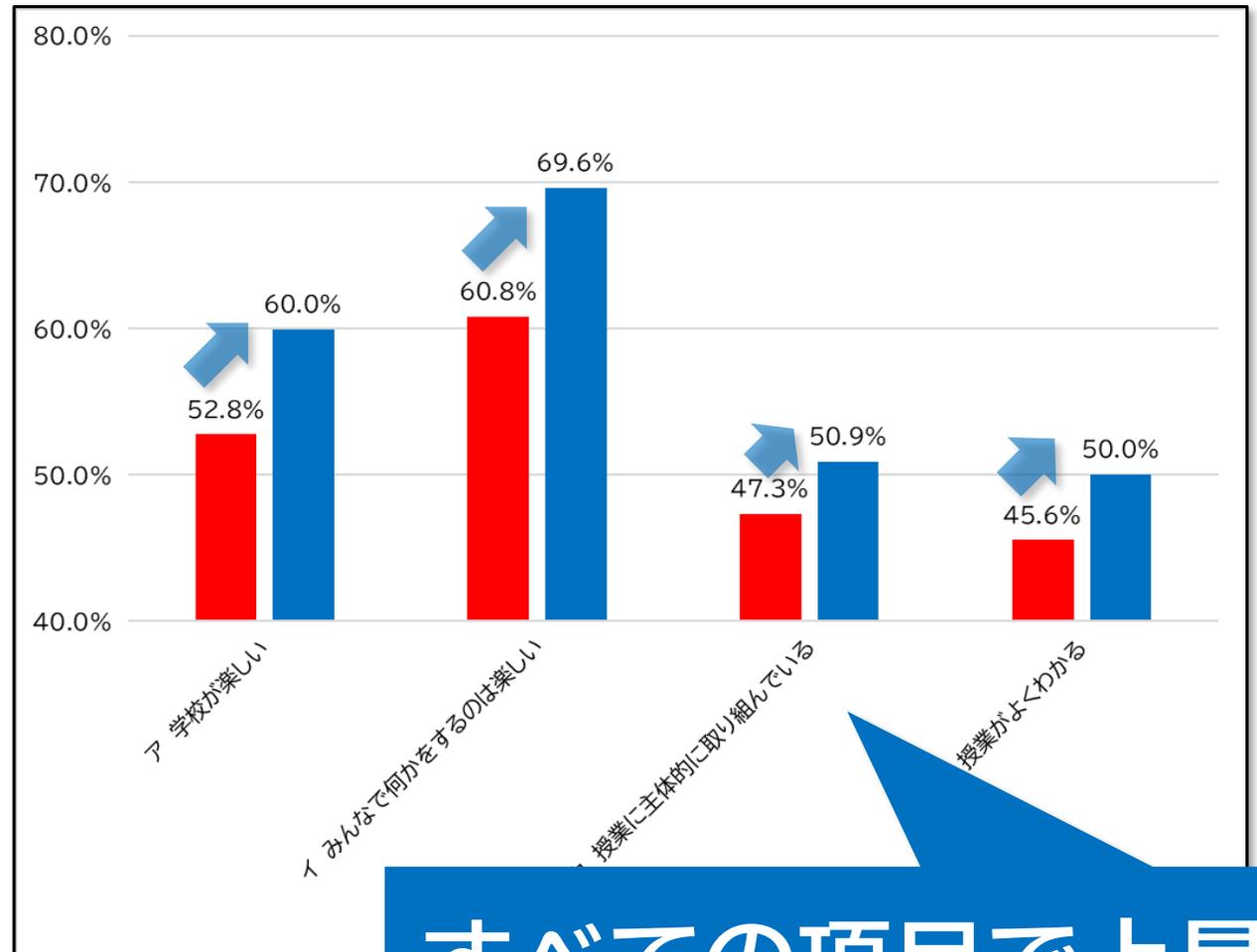
児童生徒の意識調査

■R4 12月 ■R5 7月

【「よくあてはまる」に回答した割合】

- ア 学校が楽しい 52.8% → 60.0%
- イ みんなで何かをするのは楽しい 60.8% → 69.6%
- ウ 授業に主体的に取り組んでいる 47.3% → 50.9%
- エ 授業がよくわかる 45.6% → 50.0%

モデル中学校区



すべての項目で上昇

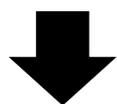
取組の効果

不登校を含む

長期欠席者数

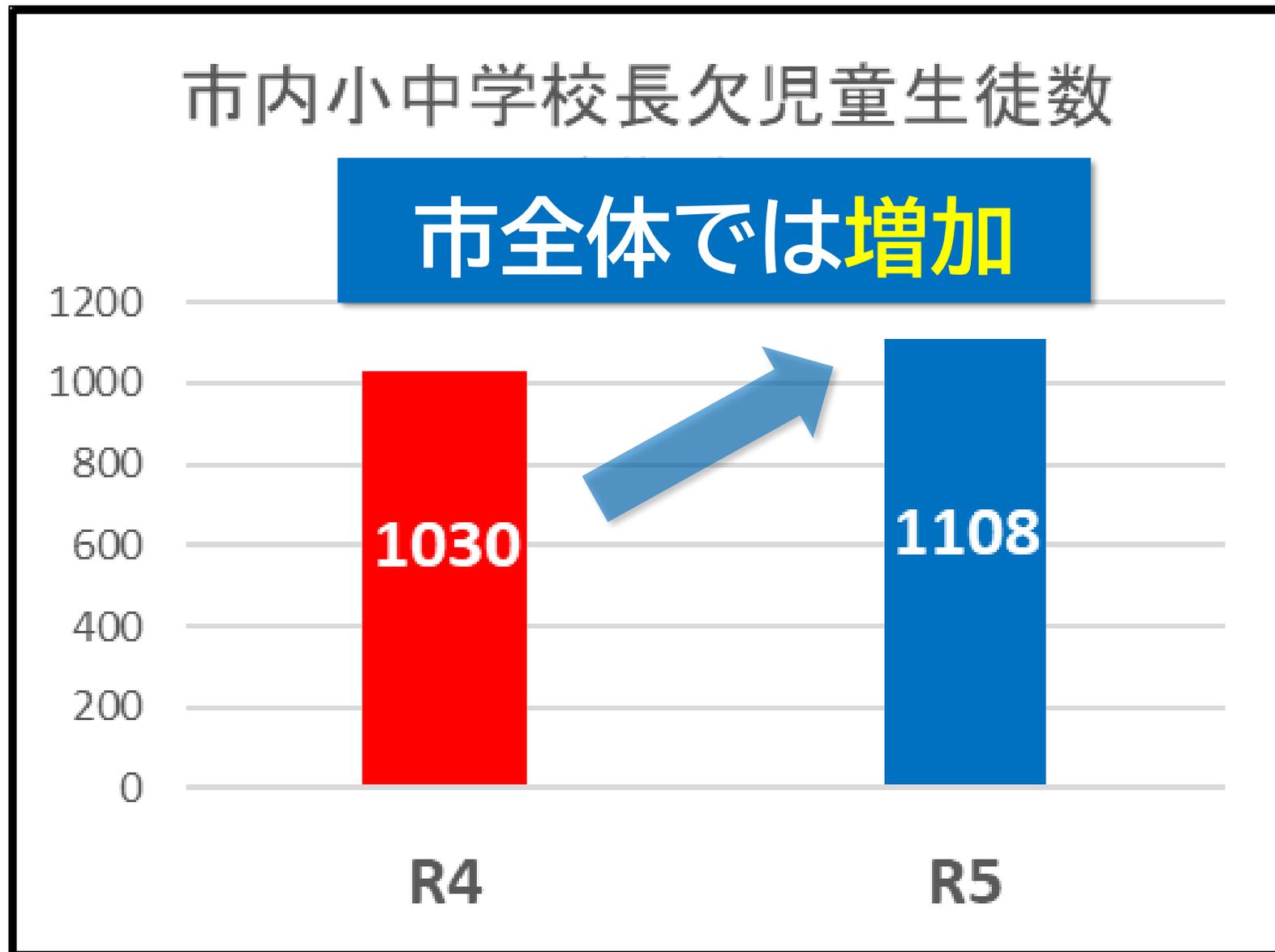
R4 9月末

1,030人



R5 9月末

1,108人



取組の効果

不登校を含む
長期欠席者数

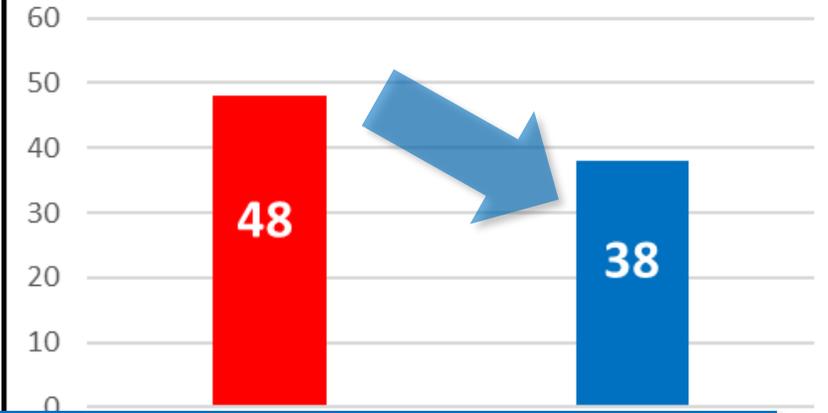
第七中学校区

R4 9月末 48人 → R5 9月末 38人

第十中学校区

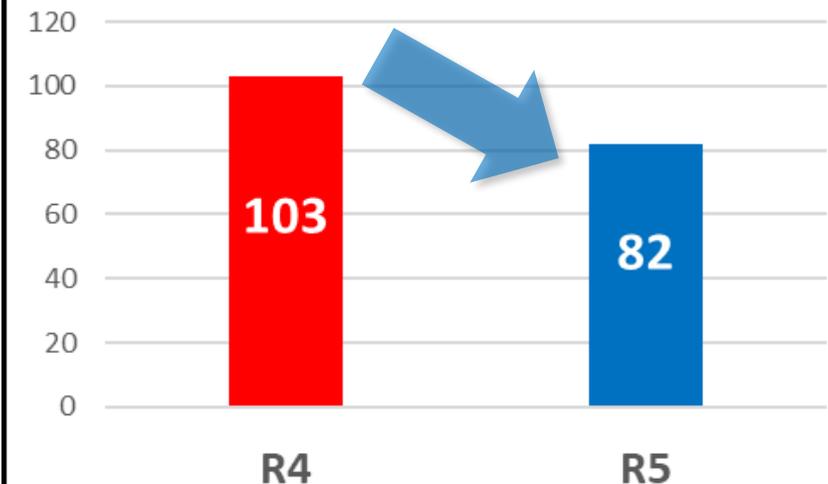
R4 9月末 103人 → R5 9月末 82人

第七中学校区長欠児童生徒数

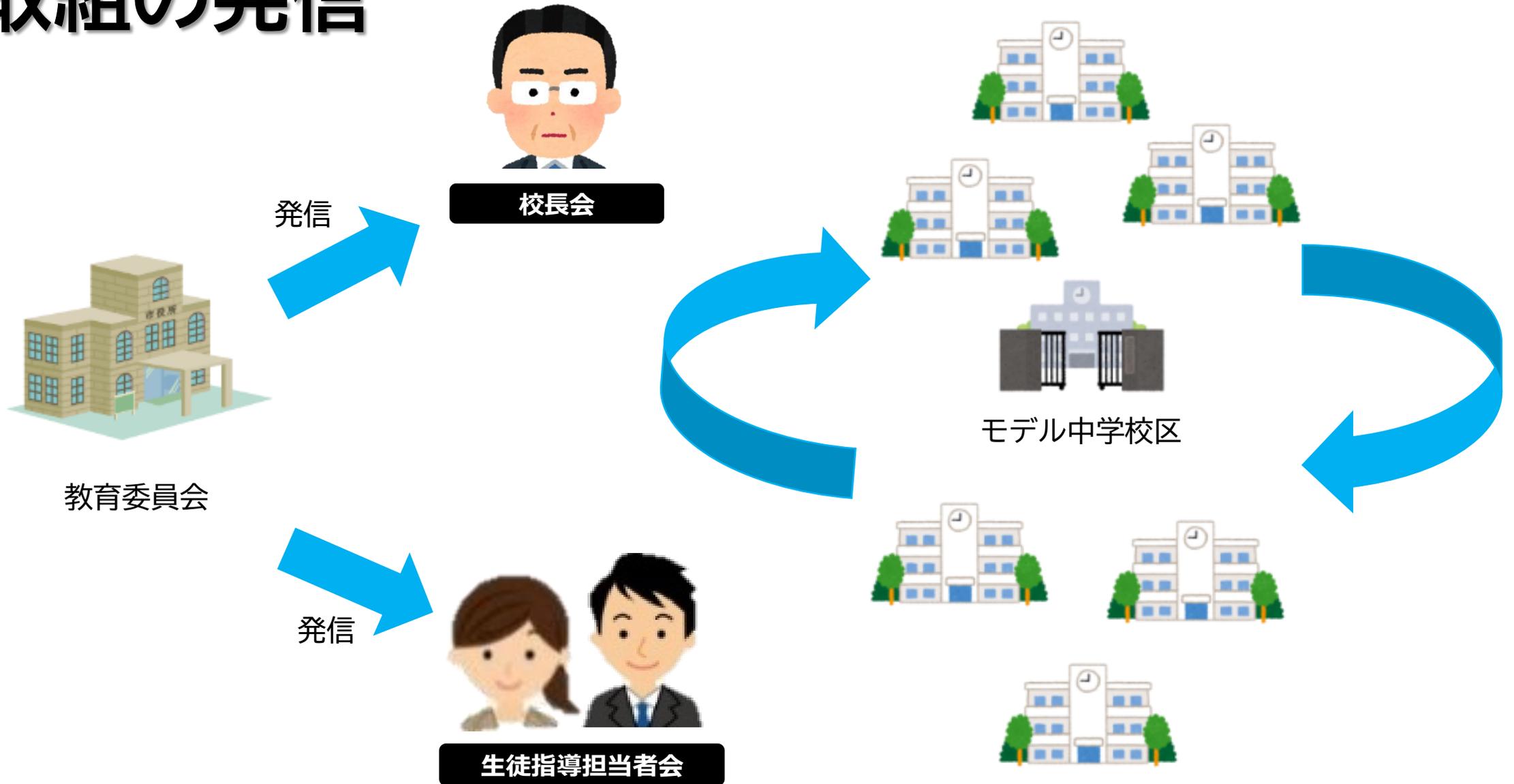


モデル中学校区では減少

第十中学校区長欠児童生徒数



取組の発信



不登校児童生徒への支援体制



不登校等支援員



スクールカウンセラー



スクールソーシャルワーカー

不登校児童生徒への支援体制



不登校の課題解決



教員

教員力の
向上

不登校児童生徒支援室（エスペランサ）

■開室日

○月・火・木・金の週4日

10:30 ~15:00

■活動内容

○基本的に自習形式

職員や支援員がサポート

○集団活動

創作活動、集団あそび等

○その他

野外活動、調理実習等



不登校児童生徒支援室（エスペランサ）



フリースクール等民間施設との連携

R4年度 連携実績

13施設

市内小中学校 41人



A photograph of a school building behind a gate. The building is white with many windows and a balcony. There are trees in front of the building. The sky is blue with some clouds. In the foreground, there is a paved area with a drainage grate. Two black circles are overlaid on the image, each containing white Japanese text.

学校復帰

社会的
自立

校内適応指導教室の整備充実に向けて

